

サービス運用妨害 (DoS) の脆弱性について

2016年 06月22日

株式会社コレガ

○問題の概要

対象製品には、サービス運用妨害 (DoS) の脆弱性が存在します。
この為、対象製品にアクセス可能な第三者によって対象製品を再起動させられる可能性があります。

○当社製品

1) 該当製品
下記製品は、外部からアクセス可能な状態で設置した場合、当該脆弱性に該当致します。

<無線LANルータ>
CG-WLBARAGM

2) 対策

以下の方法で回避してください。

1. 第三者が外部から当該製品にアクセスできないようリモート接続機能を無効にする
2. 第三者が隣接ネットワーク圏内から当該製品にアクセスできないよう無線LAN通信を暗号化する

○補足: CG-WLBARAGMにおけるサービス運用妨害 (DoS) の脆弱性 関連サイト

・JVN:
<http://jvn.jp/jp/JVN24409899/>

以上